

■部会 Report

政策部会の活動紹介

政策部会長 松島 聡

日本風力開発株式会社 常務執行役員

2015 年度活動報告

定例部会を第2水曜日に実施、毎回45人程の部会員参席の基で、電力システム改革という大きな事業環境の変化の情報共有に対応しました。各WGの活動概況を以下に報告します。

(1) 規制緩和 WG

- ・洋上風力発電に係る法的課題の把握。
- ・リプレース・リパワリング/風力発電機用基礎の処分についての事例収集および課題の抽出した。
- ・「緑の回廊」についての実態の情報収集とかかる将来への影響について、内閣府・経済産業省・環境省及び農林水産省に課題提起した。
- ・その他、規制についての意見を各事業者から募り、対策を検討していった。

(2) 法アセス WG

- ・ガイドライン作成に向けた要望・提言の方向性を確認した。
- ・法アセスの規模要件の見直し、調査項目の見直しについて環境省及び経済産業省と意見交換並びに要望活動を実施した。
- ・環境部会とともに「風力発電に係る環境影響評価の課題に対する検討委員会」を開催し、風力発電に係る環境アセスメント手続きのあり方に関する調査報告書をまとめた。

(3) 風車安全対策 TF

2015年度は風車検査スキームWGに引き続き、風力発電業界としての公衆安全に関わる事故対策を事業者定期安全管理審査試行を実行し、法制化に向けての課題を抽出した。

2016 年度活動計画

各WGの活動計画を以下に報告します。

1. JWPA 会議室にて毎月1~2回開催

2. 部会実施体制

統括：1名、副統括：2名

部会長：1名、副部会長：4名

3. 部会事業計画

風力発電の導入・普及推進における政策的・制度的課題全般について、協会における各方面への情報発信窓口としての役割を担うことを目的として諸活動を展開する。

今年度は昨年度に引き続き、以下の3ワーキンググループ（「規制緩和WG」、「法アセスWG」、「FIT・長期導入目標WG」）と「風車検査スキームWG・各種委員会WG・広域機関に関する報告」を継続する。

また、国内外の業界動向や知見の集積を効果的に行うため、西村あさひ法律事務所による情報共有の時間も継続することとする。

(1) 規制緩和 WG

- ・洋上風力発電に係る法的課題の整理
- ・リプレース・リパワリングに係る課題の整理
- ・「緑の回廊」についての課題抽出

(2) 法アセス WG

- ・環境影響評価の課題に対する検討
- ・残留騒音のあり方の意見集約

(3) FIT・長期導入目標 WG

- ・到達価格算定に必要なデータの集約
- ・電力システム改革と広域運用を鑑みた法と運用の情報共有

(4) 風車検査スキームWG・各種委員会WG・広域機関に関する報告

[風車検査スキーム委員会WG報告]

- ・来春施行を目指した指針の整備
- ・関係官庁等諸機関との連携

[広域機関に関する報告]

- ・電力システム改革その他に関する報告
- ・外部委員会の開催・動向等に関する報告

(5) 情報共有（西村あさひ法律事務所）

- ・法律家の視点を交えた業界動向の情報共有

